

ソーシャルワークにおけるコンサルテーションに関する調査

以下の設問に対する回答の該当する番号に○をつけて下さい。その他の場合には、その他の番号に○をつけ、()内にその内容をご記入下さい。

I 基本属性： 始めに、あなたご本人の属性について伺います。(該当番号に○をつけて下さい。)

問1 性別

- 1 男 2 女

問2 年齢

- 1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳代以上 7 その他()

問3-1 現在の勤務先の種類

- 1 行政機関 2 老人福祉関係施設 3 身体障害者福祉関係施設 4 知的障害者福祉関係施設
5 精神障害者福祉関係施設 6 児童福祉関係施設 7 生活保護関係施設 8 社会福祉協議会
9 地域包括支援センター 10 医療機関 11 一般企業 12 NPO 法人等の団体
13 その他() 14 勤務なし

問3-2 現在の勤務先での勤務年数(雇用形態別にお答え下さい)

- 1 常勤として ()年(又は ヶ月)
2 非常勤として ()年(又は ヶ月)
3 その他 ()年(又は ヶ月) (どのような形態でしたか)

問3-3 現在の職位について

- 1 管理職 2 非管理職 3 その他()

問4 お持ちの福祉関係の資格等について(複数回答可)。

- 1 社会福祉士 2 精神保健福祉士 3 介護福祉士 4 介護支援専門員 5 社会福祉主事
6 保育士 7 介護支援専門員 8 教員免許(養護教諭・特別支援教諭)
9 その他() 10 なし

問5-1 現在の職場以前の福祉職としての勤務経験についてご回答下さい。

※ここで言う福祉職の勤務とは、福祉に関する職務の勤務であり、公的機関、各種法人、民間企業、独立開業等、様々な機関・施設・団体等において、社会福祉の実践にかかわる職務に常勤或いは非常勤等の形態で、従事した期間を意味します。

- 1 ある → 問5-2をご回答下さい 2 ない → 問6-1にお進み下さい

問5-2 問5-1で回答された福祉職の勤務年数(常勤・非常勤別)をご回答下さい。

※勤務年数は、1に常勤の年数、2に非常勤のみの勤務期間をご回答下さい。その両者に当てはまらない勤務形態の場合には、3のその他の勤務形態に内容と年数をご記入下さい。

- 1 常勤として ()年(又は ヶ月)
2 非常勤として ()年(又は ヶ月)
3 その他 ()年(又は ヶ月) (どのような勤務形態でしたか)

II 関連分野の他職種の方々との連携・協働の場面と現状

※関連分野の他職種の方々とは、福祉職以外の職種(例えば、保健医療職、教育職、司法職、栄養・調理職、住宅・建築職、福祉職以外の行政職、福祉以外の民間企業事業者、福祉以外の非営利組織等)の方々を意味します。

※一年間を平均してみた回数でご回答下さい。

問6-1 クライアント(利用者・家族等)への直接的な支援において他職種の方と協働・連携する機会がありますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回以上 3 月に1回以上 3 2か月に1回以上
4 3か月に1回以上 5 ほとんどない 6 全くない 7 その他()

問6-2 所属する組織の会議で他職種の方と同席する機会がありますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回以上 3 月に1回以上 3 2か月に1回以上
4 3か月に1回以上 5 ほとんどない 6 全くない 7 その他()

問6-3 自分の所属する組織外での会議で他職種の方と同席する機会がありますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回以上 3 月に1回以上 3 2か月に1回以上
4 3か月に1回以上 5 ほとんどない 6 全くない 7 その他()

問6-4 電話やメール、文書等の通信手段で他職種の方と連絡等をする機会がありますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回以上 3 月に1回以上 3 2か月に1回以上
4 3か月に1回以上 5 ほとんどない 6 全くない 7 その他()

問6-5 職務にかかわる研修・訓練において他職種の方と同席する機会がありますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回以上 3 月に1回以上 3 2か月に1回以上
4 3か月に1回以上 5 ほとんどない 6 全くない 7 その他()

問6-6 上記以外の場面で他職種の方との連携・協働する機会がありますか。ある場合には、その内容と頻度についてご記入ください。

内容：() 頻度 ()
() 頻度 ()
() 頻度 ()

問6-7 業務の必要性から地域住民やボランティアの方と連携・協働する機会がありますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回以上 3 月に1回以上 4 2か月に1回以上
4 3か月に1回以上 5 ほとんどない 6 全くない 7 その他()

Ⅲ 他職種等の方との連携・協働の内容と役割・機能

問7-1 他職種の方との連携・協働において、ご自身が受けている内容についてご回答下さい(複数回答可)。

- 1 クライアント(利用者・家族)に対する支援の内容や支援のあり方に関する助言や指導
2 クライアント(利用者・家族等)に関する情報提供
3 クライアント(利用者・家族等)の支援に関する専門的な知識・技術の助言・指導
4 ご自身の所属組織の業務や組織のあり方に関する助言や指導
5 他職種の方の専門分野に関する専門的な知識・技術の提供
6 他職種の方の業務やサービスに関する情報提供
7 その他()
8 他職種の方との連携・協働はない

問7-2 他職種の方との連携・協働において、ご自身が他職種の方に果たしている役割・機能についてご回答下さい(複数回答可)。

- 1 クライアント(利用者・家族等)に関する情報提供
2 クライアント(利用者・家族等)に関する専門的な知識・技術に関する助言や指導
3 他職種の方のクライアント(利用者・家族)に対する支援の内容や支援のあり方に関する助言や指導
4 他職種の方の所属組織の業務や組織のあり方に関する助言や指導
5 他職種の方の業務やサービスに関する情報提供

- 6 会議場面において他職種の方が話しやすいようにする等の配慮をする
- 7 会議場面において他職種の方の面子や立場を配慮する
- 8 会議場面で他職種の方同士の連携や協働がとりやすいような配慮や行動をする
- 9 クライアント(利用者・家族等)の支援に必要な根回しや事前打ち合わせを行う
- 10 クライアント(利用者・家族等)の代弁を他職種の方に行う
- 11 その他()
- 12 連携・協働はしていない

問7-3 業務の必要性から地域住民の方やボランティアの方と連携・協働する場合にご自身が地域住民の方やボランティアの方に果たしている役割・機能についてご回答下さい(複数回答可)。

- 1 クライアント(利用者・家族等)に関する情報提供
- 2 クライアント(利用者・家族等)に関する専門的な知識・技術に関する助言や指導
- 3 地域住民・ボランティアの方のクライアント(利用者・家族)に対する支援の内容や支援のあり方に関する助言や指導
- 4 地域住民やボランティアの方が所属する組織の提供しているサービスに関する助言や指導
- 5 地域住民やボランティアの方が所属する組織の運営やあり方に関する助言や指導
- 6 地域住民やボランティアの方々同士の連携や協働に関する助言や支援
- 7 地域住民やボランティアの方々同士の組織化に関する助言や支援
- 8 その他()
- 9 連携や協働はしていない

IV 上司・経営者との連携・協働の内容と役割・機能

問8 ご自身が所属する組織の上司や経営者の方との連携・協働において、ご自身が上司・経営者の方に果たしている役割・機能についてご回答下さい(複数回答可)。

- 1 クライアント(利用者・家族等)に関する情報提供
- 2 クライアント(利用者・家族等)への支援の内容やあり方についての説明・意見の提示
- 3 クライアント(利用者・家族等)の代弁
- 4 職員の勤務状況や勤務体制についての情報提供や意見の提示
- 5 職員の専門的な知識や技術、資質の向上に関する情報提供や意見の提示
- 6 組織の運営や経営に関する情報提供や意見の提示
- 7 組織の今後のあり方や方針についての情報提供や意見の提示
- 8 会議場面において上司や経営者の方が話しやすいようにする等の配慮を行う
- 9 会議場面において上司や経営者の方の面子や立場に配慮する
- 10 その他()
- 11 所属組織の上司や経営者との連携・協働はしていない

IV 今後の展望と課題

問9-1 今後福祉職の人(ソーシャルワーカー)が他職種の人びとと連携・協働していく上で、より発揮していくべき役割や機能はどのようなものだと思いますか(複数回答可)。

- 1 クライアント(利用者・家族等)に関する情報提供
- 2 クライアント(利用者・家族等)に関する専門的な知識・技術に関する助言や指導
- 3 他職種の方のクライアント(利用者・家族)に対する支援の内容や支援のあり方に関する助言や指導
- 4 他職種の方の所属組織の業務や組織のあり方に関する助言や指導
- 5 他職種の方の業務やサービスに関する情報提供
- 6 会議場面において他職種の方が話しやすいようにする等の配慮を行う
- 7 会議場面において他職種の方の面子や立場に配慮する
- 8 会議場面で他職種の方同士の連携や協働がとりやすいような配慮や行動をする
- 9 クライアント(利用者・家族等)の支援に必要な根回しや事前打ち合わせを行う

- 10 クライアント(利用者・家族等)の代弁を他職種の方に行う
- 11 その他()
- 12 ない

問9-2 今後福祉職(ソーシャルワーカー)が上司・経営者と連携・協働していく上で、より発揮していくべき役割や機能はどのようなものだと思いますか(複数回答可)。

- 1 クライアント(利用者・家族等)に関する情報提供
- 2 クライアント(利用者・家族等)への支援の内容やあり方についての説明・意見の提示
- 3 クライアント(利用者・家族等)の代弁
- 4 職員の勤務状況や勤務体制についての情報提供や意見の提示
- 5 職員の専門的知識や技術、資質の向上に関する情報提供や意見の提示
- 6 組織の運営や経営に関する情報提供や意見の提示
- 7 組織の今後のあり方や方針についての情報提供や意見の提示
- 8 会議場面において上司や経営者が話しやすいようにする等の配慮を行う
- 9 会議場面において上司や経営者の面子や立場への配慮を行う
- 10 その他()
- 11 ない

問9-3 今後、あなたご自身が、上司・経営者、他職種の方、地域住民・ボランティア、との連携・協働をしていく上で、よりよい実践を行っていくための課題には、どのようなことがあると思いますか(複数回答可)。

- 1 福祉の専門的知識や技術の向上を図る
- 2 他の専門職の分野の専門的知識についての理解を深める
- 3 地域の社会資源の現状についての理解を深める
- 4 地域における人脈づくりや組織化を図る
- 5 ご自身の所属する組織の職員との情報共有や意見交換を深める
- 6 ご自身の所属する組織の経営の実態について理解を深める
- 7 その他()
- 8 別にない

問9-4 今後、福祉職が他職種との連携・協働を行う上で、他職種の方へのコンサルテーション(専門的な立場からの助言や指導、情報提供、配慮等を行う)をさらに果たしていくための展望や課題について自由にご記入下さい。

問10 住民やボランティアに対するコンサルテーション(専門的な立場からの助言や指導、情報提供、配慮等を行う)をさらに果たしていくための展望や課題について自由にご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。